

教材教具名 アストラムライン模擬券売機	教科(生活単元学習)	
---------------------	------------	--

教材教具写真



教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい アストラムラインを利用するため、券を買う手順や改札の通り方の学習をする際に使用します。
- 2 発達段階 乗り物の乗り方を学習する段階。
- 3 使い方
 実際にきっぷを買う手順でしるしの所を押したり、お金を入れたりします。上手く手順を踏むことができると、中側から教師がキップを出します。それを児童が取り、模擬改札に入れ、また中側から教師が操作し、キップを出します。このようにして実際の券売機と同じようにしてキップの買い方、改札の通り方の学習を進めていきます。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)

模擬券売機の中には陶器のお皿が入っており、お金を入れると、チャリンと本物の券売機のような音がし、お金が入ったということがよりわかりやすくしてあります。また、絵ではなく写真を拡大して貼り付けてあるので、より本物に近い見栄えになっています。これらのおかげで何度も何度も練習したり、授業時間だけでなく休憩時間にも使って遊んだりする児童の姿も見ることができ、興味を持って学習を進めることができました。